

新潟市議会議員(中央区選出)

伊藤けんたろう

市政活動 レポート

この市政活動レポートは、新潟市政の活動を市民の皆さまに広く知って頂くことを目的としております。
新潟市政に対するご意見がございましたら、お気軽にお寄せ下さい。info@itokentaro.com



活動報告 令和元年(2019年)~令和5年(2023年)

車椅子ランナーも参加できるイベントへ

2021年2月 定例会本会議での質問と答弁



質問

令和3年度予算に盛り込まれている、にいがた2kmランニングイベントには、ぜひとも車椅子ランナーも参加できるユニバーサルランを設けていただきたい。

答弁

現在、交通規制の状況等を踏まえまして、競技種目などを検討、関係機関と協議を進めてまいります。

議会での質問をきっかけに、新潟シティマラソンへの車イスランナーの参加が実現へ



2021年10月9日

代替イベントにて車イス参加が可能に

コロナのため中止となり、代替イベントとして開催された「新潟シティマラソン2021ランニングフェスティバル×にいがた2km(新潟県在住者限定)」では車椅子ランナーの参加が可能になりました!



2022年1月11日

実現に向けてさらに多くの関係者から要望

「新潟シティマラソン」への車椅子ランナーの参加を市長に要望するため、公益社団法人新潟県理学療法士会の皆さんと、昨年の「にいがた2kmランニングフェスティバル」に電動車椅子で参加してくださった私のお友達が来てくれました。



2022年10月9日

ついに、新潟シティマラソンへ車イス参加が実現

新潟シティマラソンの「ファンラン(10.6km)」で車椅子参加が可能になりました。また新たに、自由なタイミング、時間、距離をランニングすることができる「ユニバーサルラン」が創設されました。

日々の活動の一部をご紹介します



2022年5月27日

原油価格・物価高騰への対応を求める

新潟市議会所属会派翔政会として、中原市長に「コロナ禍における原油価格・物価高騰への対応を求める緊急要望」を行いました。戦後最大のピンチをチャンスに! 市民一丸となって新潟の明るい未来を創造すべく、積極的な対策実行を求めています!



2021年4月25日

新潟市母子福祉連合会の食料支援事業

新潟市母子福祉連合会の食料支援事業においてボランティアをさせていただきました! 一般社団法人新潟市母子福祉連合会のひとり親の方々への食料支援事業にお邪魔しました。



2021年5月18日

春香ちゃんに会ってきました

コロナでなかなか会えなかった春香ちゃんに会って来ました。重い障がいをもるともせず、私を勇気づけてくれる新潟の歌姫、川崎春香ちゃん♪ コロナでイベントで会うこともなくて寂しく心配していましたが、いつもどおり明るく優しく迎えてくれました。

2期8年で26回の定例会において、一般質問に立たせて頂きました。その質問内容と答弁について一部ご報告致します。

議会報告

議会の役割とは

市を住みよい「まち」にするためには、市民が意見を出し合って、自分たちで市政を行っていくことが望ましいことです。しかし、すべての市民で市政を運営することは困難なため、市民の代表である市長と市議会議員を選び、市政の運営を委ねています。

市議会は市議会議員によって構成され、市民の意見が十分に活かされたよりよい市政運営となるよう、市の仕事の進め方などを決定したり、市政が正しく行われているかチェックしたりする大切な役割を担っています。

議会の構成

定期的に行われる議会を定例会といいます。条例により年4回と決められており、例年2月、6月、9月、12月に開かれます。その他、必要に応じて開かれる臨時会があります。



コロナ禍における修学旅行のキャンセル料負担を

令和2年6月定例会本会議



質問 コロナ禍における修学旅行はキャンセル料がネックとなって中止せざるを得ないという声があります。こうした費用は公費で負担して、可能な限り修学旅行を行うべきでは？



答弁 国の補助メニューも示されていますが、指定都市市長会などを通じて、国へさらなる財政的支援を要望しています。



修学旅行の延期などによって生じる費用は、公費負担によってまかなわれることになりました。



山潟地域にコミュニティ施設を

令和3年2月定例会本会議



質問 本市が設置したコミュニティ施設が無い、山潟地域コミュニティ施設整備事業について、令和3年度当初予算に盛り込まれた本事業の内容と背景について聞きたい。



答弁 山潟中学校の敷地内に整備する調整が完了したため、新年度予算では費用を計上し施設整備に向けた準備を進めてまいります。



令和6年度に山潟地域にコミュニティ施設が開設することが決定しました。



産後ケアの充実を図っていただきたい

令和元年9月定例会本会議



質問 子どもを産み育てやすい環境づくりの一歩として、(デイサービス、訪問ケア、ショートステイなど)産後ケア事業の拡充を実現していただきたい。



答弁 産後ケアの事業については、本市では宿泊型について平成8年から先駆けて実施しているが、さらなる産後ケア事業の充実を図ってまいります。



令和2年4月からは、デイケアと訪問ケアが開始されました。



認知症の方とご家族の支援を求めます

令和4年9月定例会本会議



質問 認知症の方と、ご家族への支援のあるべき姿について。全て諦めさせることなく、認知症と共生できる支援を進めるべきだと考えますが、いかがでしょうか。



答弁 認知症サポーターの養成や認知症地域支援コーディネーターの配置ほか、家族介護教室開催など、認知症の方とご家族の負担を減らす取組を行っています。認知症があってもなくても同じ社会で共に生きる、共生のための支援を行ってまいります。



今後も引き続き、取り組みの強化を働きかけてまいります！



時代おくれの校則を見直して欲しい

令和4年9月定例会本会議



質問 趣旨の分からない時代遅れの校則は、子どもたちの将来の可能性を阻んでいます。例えば地毛証明みたいなのはなくしていただけないでしょうか。



答弁 地毛証明について明文化されている記述はありませんでしたが、配慮に欠ける対応と考えますので、適切に指導します。



新潟市内すべての小中学校において、校則の抜本的な見直しが行われました。



2年後



令和3年2月定例会本会議



質問 産後ケアサービスの拡充について。充実が図られたと認識しておりますが、利用者数は低迷していると聞いています。利用促進のため制度の拡充が必要だと考えます。



答弁 令和2年度からは、従来の宿泊ケアに加え、デイケア、訪問ケアのサービスを拡充し、利用者自身の生活スタイルや状況に合わせてメニューを選択できるようにいたしました。



令和5年度から利用者負担が軽減される予定です。



新潟市議会議員(中央区選出)

伊藤けんたろう

<現住所> 新潟市中央区姥ヶ山5丁目

<伊藤けんたろう事務所> 〒950-0925 新潟市中央区弁天橋通3丁目6番9号
TEL.025-282-7500 FAX.025-282-7503

- 市民厚生常任委員会委員長(令和元年度)
- 翔政会政務調査会長(令和3年~現在)
- 大都市制度・行財政改革調査特別委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 議会改革推進会議委員
- タブレット端末導入検討作業部会座長
- 主権者教育推進プロジェクトチームリーダー
- 新潟市子ども条例検討会委員
- 新潟市犯罪被害者等支援条例検討会委員

今、見過ごしてはならない人口減少。未来の子どもたちへ、胸を張ってバトンを渡しましょう！

■新潟市政に対するご意見がございましたら、お気軽にお寄せ下さい。 info@itokentaro.com